横浜国立大学

学力を構成する3つの要素を多面的・総合的に評価

横浜国立大学は、緑豊かな落ち着いた一つのキャンパスで、人文・社会系学部と理工系学部が融合した教育を行い、グローバルとローカルな課題に対応できる人材を育成する。新たに先進実践学環を創設しており積極的に大学院も目指してほしい。

一般選抜ではアドミッション・ポリシーを踏まえた個別学力検査を実施予定

2021年度入試では受験生の安全・安心を考え個別学力検査を実施しなかった横浜国立大学。2021年4月時点では、2022年度入試は個別学力検査を実施する方針を固めている。

教育学部は教員養成を目的として特別選抜も重視。その分後期日程は実施しない。他の学部は後期日程にも一定の定員を確保していることが特徴となる。

教育学部では、2021年度入学生より教員養成学部であることをより明確にするために課程名を「学校教員養成課程」とし、コースと専門領域の関係も見直した。

経済学部、経営学部では、これからの社会ニーズに即したデータサイエンスの分野をより強化した教育プログラム「DSEP（Data Science EP）」をそれぞれに開設。また、経済学部は法学・政治学と経済学・経営学を学ぶ「LBEEP（Lawcal Business Economics EP）」を開設した。

また、2022年度入試（一般選抜のみ）よりWebによる出願に変更される。入学者選抜要項、学生募集要項など、詳細はWebサイトにて確認してほしい。

大学入学共通テストや実技試験等により多面的に評価を行う総合型選抜

すべての学部で実施するが、教育学部の特別支援教育専門領域には設定が無い。経済学部は一般とGBEEP（Global Business and Economics EP）、経営学部はGBEEPのみ、理工学部は機械・材料・海洋系学科の材料工学EPと海洋空間のシステムデザインEPのみの設定となる。都市科学部はすべての学科に設定されている。また、総合型選抜においても、基礎学力の評価として大学入学共通テストを課しているので必要科目を確認してほしい。なお、都市科学部の建築学科は大学入学共通テストを課さないが実技試験があるのが特徴だ。詳細は入学者選抜要項を確認してほしい。

総合型選抜では、知識・技能の修得状況に過度に重点を置かず、口頭試問等の検査、大学入学共通テストの成績などを活用することで、入学志願者の能力、適性、意欲、関心等を多面的、総合的に判定する。

教育学部の学校推薦型選抜では地域枠と全国枠を設定

学校推薦型選抜は、教育学部、経営学部、理工学部の化学・生命系学科に設定されている。中でも教育学部は地域枠と全国枠を設定しているのが特徴。神奈川県在住者は地域枠、全国枠の併願も可能だ。教育学部と経営学部は小論文と面接による試験、推薦書、調査書等の書面により選抜するが、教育学部の専門領域によっては外部試験や実技試験がある。また、理工学部では推薦書、調査書、面接に加え大学入学共通テストを課している。各学部の出願時期、試験日などが異なることから出願要件をしっかり確認してほしい。

INFORMATION

オープンキャンパス

横浜国立大学では、各学部オンラインのオープンキャンパスを実施します。それぞれ日程が異なりますので、以下のQRコードから確認をお願いします。

高大接続・全学教育推進センター
高大接続部門長
杉山 久仁子

期待する受験生像

横浜国立大学では、各学部における教育課程プログラムとの関連を踏まえ、高等学校で履修すべき科目等をあらかじめ具体的に明示するとともに、入試方法の多様化、評価尺度の多元化に努めています。横浜市のほぼ中央にありながら、自然に恵まれたひとつのキャンパスで、さまざまな目標を持った学生（約1割の留学生を含む）たちが、授業や活動等において意見交換をしながら学び、協働することで、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探求・解決能力を身につけ、社会に貢献できる人材を育てたいと考えています。

お問い合わせ先：学務部入試課　〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台79-8　TEL.045-339-3121